平成 28 年度 施策評価シート

基本目標基本施策	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり 1 総合的な環境対策の推進	
単位施策名称	3 資源循環による環境負荷の低減	所管部
施策の方向性	●ごみを適正に処理するため、分別・収集・処分までの効率的な仕組みづくりを推進します。	生活環境部

1. 施策指標

番号	目標指標	単位	本元	計画策定時 の状況	H28	H29	H30	H31	中期目標(H32)
			目標値		14. 9	15. 9	16.1	16.5	16. 9
1	ごみのリサイクル率	%	実績値	11.8	13. 7				
			達成状況		未達成				
			目標値						
2			実績値						
			達成状況						
			目標値						
3			実績値						
			達成状況						
			目標値						
4			実績値						
			達成状況						
		千円	総事業費		828, 690				
抜笛	施策の推進に要した総事業費		うち、一般財源額		81 4, 1 39				
ne x			増減率(対前年度、総事業費)						
			増減率(対前年度、一般財源額)						

2. 施策の成果を押し上げる事業(事務事業)

	<u>施策の成果を押し上げる事業(事務事業</u> 事業名称	事務事業評価指標	単位	区分	計画策定時	H28	H29	H30	H31	目標(H32)
田つ	ず 木石117	尹初尹未町 岡田宗	412	目標値	の状況	4, 1 76	4, 050	4, 349	4, 169	3, 97
			t	実績値	3, 986		1, 000	1, 0 10	1, 100	0.07
01	廃棄物の適正処理推進事業	事業系一般ごみの排出量		達成状況		未達成				
			千円	事業費うち、一般財源		49 49			+	
				日標値		578. 7	572. 9	569. 1	565. 3	561.
			g/人·日		586. 6					
		家庭ごみ排出量		達成状況		達成				
			千円	事業費 うち、一般財源	額	-				
				目標値						
				実績値 達成状況						
				事業書					+	
			千円	うち、一般財源	額					-
				目標値 実績値					+	
				達成状況						
			千円	事業費						
			111	うち、一般財源 目標値	額					
				実績値					+	
				達成状況						
			千円	事業費うち、一般財源	か石					
				日標値	領				-	
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費 うち、一般財源	物					
				目標値	, and the second					
				実績値						
				達成状況事業費						
			千円	うち、一般財源	額					
				目標値						
				実績値 達成状況						
			-T m						-	
			千円	事業費うち、一般財源	額					
				目標値 実績値					+	
				達成状況						
			千円	事業費 うち、一般財源						
				<u>っち、一般財源</u> 目標値	額					
				実績値						
				達成状況						•
			千円	事業費 うち、一般財源	カ百					
				目標値	199				-	
				実績値						
			<u> </u>	達成状況						
			千円	事業費 うち、一般財源	額				+	
				目標値						
				実績値	L					
				達成状況事業費			+		\longrightarrow	
			千円	うち、一般財源	額					
				目標値 実績値					\longrightarrow	
				達成状況	1					
			千円	事業費うち、一般財源						
			1 1 1	うち、一般財源 目標値	額					
				日 標 個 実績値					+	
				達成状況	,					
			千円	事業費 うち、一般財源	-1-					
			111	うち、一般財源 目標値	額					
				実績値					-	
				達成状況						
			千円	事業費うち、一般財源	カモ					
	l .			1つら、一般財源	領					

3. 施策の成果を維持する事業(財政計画)

	ルスツス不と作り ラッチ来(州政計画)							
番号	事業名称	単位	区分	H28	H29	H30	H31	H32
1	清掃総務一般事務事業	千円	事業費	31				
	7月10年3万 7天于3万于 木	113	うち、一般財源額	31				
2	塵芥処理一般事務事業	千円	事業費	321				
	Engle Manner	11.3	うち、一般財源額	321				
3	環境センター維持管理事業	千円	事業費	13, 238				
		113	うち、一般財源額	1 3, 21 8				
4	家庭ゴミ収集運搬・選別事業	千円	事業費	165, 564				
7		111	うち、一般財源額	151,614				
5	一般廃棄物最終処分事業	千円	事業費	26, 575				
Ŭ	放光米 防机补足的 手术		うち、一般財源額	25, 994				
6	容器包装リサイクル事業	千円	事業費	11,893				
Ů	古部の表ファイング事本	113	うち、一般財源額	11,893				
7	清掃車両維持管理事業	千円	事業費	11, 879				
,	/月 千円 框 「日 任 尹 木	111	うち、一般財源額	11,879				
8	広域ごみ処理施設管理運営費負担金事業	千円	事業費	574, 51 6				
_	四级 - 1/2 经 2 地区 6 年 2 年 2 年 2 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3	113	うち、一般財源額	574, 51 6				
q	大型ごみ収集運搬事業	千円	事業費	24, 624				
	ハエーバル木圧版デネ	111	うち、一般財源額	24, 624				
10		千円	事業費					
. 0		'''	うち、一般財源額					

4	評価	上	44	际	ヵ	金

4. 評価と対応方針								
評価分析								
前年度評価を踏まえた見直し状況								
目標と実績の乖離要因								
日保と天禎の北部安囚								
個別にリサイクル業者と契約しているマン		ル量が把握	できていない	ため、リサイクル	>率が目標値ま	で伸びませんで!	した。	
施策の成果を押し上げる事業(事務事業)		I			1			
事業名称	指標 達成状況	事業効果	事業改善	今後の方向性	方向性を踏まえ	た取り組み方針		
廃棄物の適正処理推進事業	未達成	高	低	事業継続	未達成となっ	た事業系一般ご	みの増加要因を調べるための調	査を実施します。
新たに発生した課題・環境変化	<u> </u>				<u> </u>			
目標と実績の乖離や新たに発生した課題を踏ま	えた対応方針							
						●成果を押し上	げる事業(事務事業) の概況	
						(高)	(効果を高める検討を要する事業数)	効果を維持し、かつより効率的な 実施の検討を要する事業数
マンションが個々に行っているリサイクルの委	託契約性温を調本	する仕組作	U たオスレレ	また 雑がみのど	別収集ができ	事業	0	0
るよう準備を進めリサイクル率の向上を図りま		M4X## C E	事業改善	(抜本的な見直しを要する事業数)	(施策推進に必須な事業数)			
							0	1
						(低)		
							(低) 事業	(高)
作成担当部長	生活環境部	『長 戸田	秀生					

5. 今後の展望		
成果を押し上げる事業(事務事業)の今後	その展望	
事業名称	今後の方向性	方向性を踏まえた今後の展望
1 廃棄物の適正処理推進事業	事業継続	末達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なし、引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
1 0		
11		
12		
13		
1.4		
15		
理 野 生 た 歌 ま ま た が 広 大 会 が の 東 要	6の展望を除すった 施等	の方向性

課題等を踏まえた対応方針及び今後の事業の展望を踏まえた施策の方向性

未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なし、引き続き目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。

1. 基本情報

事務事業の名称 廃棄物の適正処理推進事業				事業番号	313101
所属			生活環境部 環境課		
政策	兼体系				
	基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
	基本施策	1	総合的な環境対策の推進		
	単位施策	3	資源循環による環境負荷の低減		

2 事務事業の概要 活動実績

事業概要及び活動実績
1 ごみの資源化・適正化推進に向け市町アンケートや調査を行い、今後の計画推進の方針を決定しました。 た。
2
3
4
5
6
7

3. コスト情報 (単位:千円)

区	分			平成28年度 (決算)	平成29年度 (予算)	平成30年度 (実施計画)	平成31年度 (実施計画)	平成32年度 (実施計画)
	事訓	業費合計		49	9, 430	155	1, 178	6, 203
事		国庫支出金		0	0	0	0	0
	財	県支出金	Ī	0	0	0	0	0
業費	財源内	地方債	Ī	0	0	0	0	0
	訳	その他	Ī	0	0	0	0	0
		一般財源		49	9, 430	155	1, 178	6, 203

4. 事業目標(事業指標)

- 尹未日悰(尹未汨悰)							
指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1		目標値	4, 176	4, 050	4, 349	4, 169	3, 975
事業系一般ごみの排出量	t	実績	4, 342				
		達成状況	未達成				
2	α /	目標值	578. 7	572. 9	569. 1	565. 3	561.5
家庭ごみ排出量	g/ 人·E	実績	565. 6				
	<u> </u>	達成状況	達成				
3		目標値					
		実績					
		達成状況					
4		目標値					
		実績					
		達成状況					

5. 評価と対応方針

評価分析

前年度評価を踏まえた見直し状況

目標と実績の乖離要因

ごみ処理を業者に委託するマンションのごみが事業所ごみとして処理されたり、介護施設の紙おむつなどの増加、また、大型商業施設の増床などが増加要因として考えられます。

新たに発生した課題・環境変化

ごみ捨てマナーのモラルの低下により、ごみステーション管理に町内会が苦慮されています。

目標と実績の乖離や新たに発生した課題を踏まえた対応方針

評価	事業効果	高	事業改善	低	今後の 方向性	事業継続
----	------	---	------	---	------------	------

事業評価(今後の方向性)を踏まえた対応方針

出前講座やごみ処理の手引きの拡充、収集日案内アプリの導入などでモラル向上を行います。 また、事業系ごみの増加要因を把握するため組成調査を行います。

作成担当課長

環境課長 屋敷 学

6. 今後の展望

今後の方向性

事業継続

方向性を踏まえた今後の展望

未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なし、引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。